

ひの研究・研修 ニュース

令和2年度校内研究 研究通信 No.2

2020. 10. 16

令和2年度の校内研究 開始！

「5分間ミーティング」

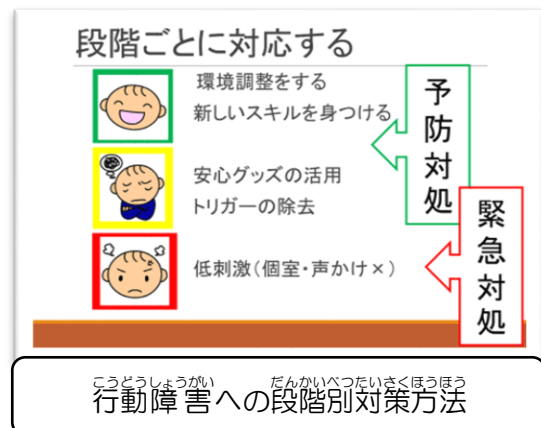
または 「ABCチャート表を活用した行動分析」

9月1日（火）・3日（木）の二日間に分けて、校内研究の全体会が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、休校や分散登校からのスタートでした。三密を避けて、感染症対策をしっかりと行った上で、ようやく校内研究の全体会を開催することができ、令和2年度の校内研究が開始となりました。今年度のテーマは『5分間ミーティングでケーススタディー 自閉症者が必要としている支援を考える』です。5分間ミーティングは2週間に一度、クラス毎に児童生徒の様子を担任同士で確認し、支援方法等を検討し決定するための話し合いを5分で行うという実践です。昨年度末、全教員に行った5分間ミーティングの効果を検討するためのアンケート結果より、【学級担任のチームティーチング】に最もよい影響があることが



分かりました。クラスの教員間の関係性がよいというのは、複数担任制をとっている特別支援学校ではとても大切な要素です。また【必要な支援を明確にする】ことができる研究方法であることも分かりました。今年度は研究期間が例年よりも短くなっていますが、よりよいミーティングにしていきたいと思っています。

「ABCチャート表を用いた行動分析」は3年目になり、今年度は2クラスが行います。こちらは9月15日（火）に説明会を行いました。この研究は、行動問題の原因や内容を整理するために、行動問題の前後の様子を含めて観察し、その行動がその児童生徒にとってどのような意味をもっているのかを分析するための記録を付けていきます。そして行動問題の意味や、傾向が整理できたら行動への対策を検討していきます。深刻度や継続時間も含め、「行動問題が減ること」を目指していきます。行動問題をなくさなければならぬという意識を開放して、効果がある対応が取れているのかがポイントとなります。また、表現スキルを向上させて、不適切な表現を、絵カードやサインで適切に伝えられる感情を増やしていくことも必要です。ポイントを絞って検討しながら、取り組んでいきたいと思えます。



こうないけんきゅうび がくしゅうかい
校内研究日② DVD学習会

9月24日(木)に本校全職員対象に、DVDを見る研修会を行いました。6か所に分かれて、それぞれのDVDを見て、担当しているクラスや児童生徒に役立つ知識を身につける、というねらいでした。見ることで日頃の自分たちの指導方法などを再確認したり、より子どもたちへの理解を深めたりする機会になったと思います。



- ① 「生活動作の指導・サポート法 ～食事動作の指導・サポート～」
- ② 「生活動作の指導・サポート法 ～着替え動作の指導・サポート～」
- ③ 「自閉症とともに ～自閉症の人を理解する～」
- ④ 「自閉症とともに ～自閉症の人を支援する～」
- ⑤ 「自閉症の人が求める支援 ～よくわかる自立のためのアイデア～」
- ⑥ 「親と教師のための自閉症の子どもの評価 ～評価と課題設定～」



感染症対策をしながら、DVDで新たな知見を身につけました。

れいわ ねんど きょうしよくいん けんしゅうよてい
令和2年度 教職員の研修予定

今年度は例年通りの方法で研修を行うことが難しくなりましたが、パソコン上で情報共有したりソーシャルディスタンスを保ちながら少人数で行ったりなど、最大限感染症予防に取り組みながら開催しています。研修は私たち教員にとって、よりよい支援指導をしていくにあたって、とても重要なものです。必要な対策を講じながら、今できる範囲で研修にも取り組んでいきたいと思っております。

- | | | |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・児童理解研修 ・食物アレルギー研修 ・ZOOM研修 ・教育課程校内研修 ・緊急時下校訓練研修 | <ul style="list-style-type: none"> ・校内研究全体研修会 ・校内研究日② ・校内研究日③ ・校内研究全体報告会 ・他学部体験研修 | <ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修、研究授業 ・初任2・3年目研修、研究授業 ・前期中堅教員研修 ・後期中堅教員研修 |
|---|--|--|

このほか多くの教職員が、個々に様々な研究会・研修会に参加する予定です。

横浜市立港南台ひの特別支援学校

**Let's Study
for our Children.**

研究研修係

小学部 : 金内 永島 日高 福井 山本し
 中学部 : 藤田
 高等部 : 小早川 佐藤 野田